

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8262
担当部課名	土木部	道路管理	課	路政
事務事業名	公共工事安全点検パトロール経費		事業コード	32320

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第3節	円滑な道路交通の確保	~63
施策名	第2施策	道路管理の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市公共工事安全点検パトロール員制度実施要綱

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
道路の安全点検を積極的かつ効果的にするため、公共工事安全点検パトロール員を置き、安全点検のパトロールを実施することにより、道路の安全点検を確保することを目的とする。		安全点検パトロール員 市発注工事、市道路	
		対象数	3人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
安全点検パトロール員(非常勤特別職員)3名が勤務時間表に基づき二人一組で工事現場・道路パトロールを実施した。 ・パトロール日数 240日 ・パトロール件数(工事箇所数) 1365(196) 内訳 道路858(133) 下水507(63) ・平成13年度経費 7,827千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度
		なし	

## 4 評価指標

指標名	公共工事安全点検パトロール結果良率		
指標式	結果良/安全点検パトロール総数-工事未着手・完成済×100		
指標設定の意図	公共工事安全点検パトロール結果良率により道路の安全点検確保の目的指標設定		

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	7,817	7,783	7,827	7,830	7,820
	人員・時間数	120時間	120時間	120時間	120時間	120時間
	人件費	502	502	502	502	502
	その他経費					
	合計	8,319	8,285	8,329	8,332	8,322
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$	
理由 :	評価指標を設定するのが困難であるため、予算・事業経費・事業内容から現状としては、達成しているといえるが、時代変化に 適応していくには、より一層の事業規模の拡大・人員増が必要となっている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	行政責任が問われる比重が多くなってきている社会状況には、道路の安全確保は、常に必要であり適応している。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	経費は、非常勤職員3人の人件費と需用費のみであり、効率性は高く妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	退職職員の再雇用・事業の事務処理方法等を考慮すると代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	公共工事安全点検パトロール結果良率100%により、道路の安全点検は、確保できている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	道路管理の充実という上位の施策を実現する上で、公共工事安全点検パトロールは、道路の安全を確保するため必要かつ、有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 年々多様化している道路の安全確保について、限られた勤務時間の中でよりよく対応し、事務処理効率を高める必要がある。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<b>説明 :</b> 事業内容から非常勤職員の人件費(経費)を圧縮することは、困難である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	昭和63年以前より開始されている事業であり、退職職員の再雇用的要素を含んでいる。また、公共工事は多少減少傾向にあるが、道路の安全確保に関する事務処理は、年々増加しているため、今後更に職員の対応能力・専門的技術・知識等が必要となってきている状況である。	
	今後の進め方			
	<input checked="" type="checkbox"/>			継続
	<input type="checkbox"/>			見直し
	<input type="checkbox"/>			廃止
<input type="checkbox"/>	完了			

8 二次評価における変更点

--